社会福祉法人富士旭出学園

障害を持つ方々を取り巻く環境や潮流は、種々の制度や法律が改正され、変わり続けております。例えば、 改正発達障害者支援法、改正障害者総合支援法を始め、改正社会福祉法による社会福祉法人制度改革等、枚挙 に暇がありません。いずれも、障害のある方々の人権を尊重し、理想に向かって、本来のあるべき姿を模索し ているわけですが、未だ当事者ニーズを満たすに十分な施策として浸透しておらず、障害福祉の実態は、課題 が山積しております。

平成28年度は、改正社会福祉法に基づく社会福祉法人の制度改革によって、本法人に於いても従来の経営や運営の在り方を根底から見直す為に、長期間にわたり、検討してまいりました。一方、制度改正に伴う手続きを始め、定款の変更や理事、評議員の全面的改選等、行政指導に基づいて準備を進めてまいりましたが、何しろ、大改革でありますので、慎重にかつ意欲的に取り組み、新制度への移行の手続等、順調に進行し現在に至っております。今後は、6月に開催予定の新評議員による定時評議員会に向けて、引き続き努力してまいります。社会福祉法人制度の改革は、本法人としても、民間福祉推進の担い手として、新時代に入ることが明確になったわけです。それ故に、旧年度は、職員の育成や養成は言うまでもありませんが、定着率を高めるための待遇改善には、とりわけ努力してまいりました。今後とも、広く地域に貢献できる法人として努力して行きたいと思います。

1. 法人事業活動報告

- ① 社会福祉法人制度改革に向けての取組み
 - 評議員選任委員会の設置
 - 議決機関としての評議員会を設置
 - 規程の整備
- ② 人事・労務管理と人材育成の強化
 - ストレスチェック導入と衛生委員会を活性化した職場の環境改善
 - ・ 雇用アドバイザー(社会保険労務士)を活用した労務管理
 - ・ 子育て支援と働きながら子育てができる体制作りの推進

③ 施設整備事業

- ・ 富士厚生園 座位入浴器械の設置
- ・ 富士清心園、富士明成園 老朽化した給湯ボイラーの交換工事
- 富士清心園 給食の業務委託
- 桜の植樹と芝の貼付け工事
- 和顔荘修繕工事

④ 職員の処遇改善

- 年度末一時金の支給
- ・ 資質向上に向けて各種研修の受講支援

⑤ 地域貢献活動

熊本地震災害義援金
 100万円

2. 理事会報告

平成28年度においては、理事会を5回実施し、審議した案件は次のとおりであり、いずれも原案どおり可決並びに承認された。

- (1) 平成28年5月26日(木) 第1回
 - ① 平成27年度事業報告(案)について
 - ② 平成27年度決算報告(案)について
 - ③ ストレスチェック制度について

報告事項 改正社会福祉法について 熊本地震への義援金について 理事長専決事項について

- (2) 平成28年10月27日(木) 第2回
 - ① 平成28年度第一次補正予算(案)について
 - ② 整備事業について
 - ③ 社会福祉法人制度改革について
 - ④ 実地指導の報告について

報告事項 理事長専決事項について

- (3) 平成28年12月15日(木) 第3回
 - ① 定款変更(案)について
 - ② 評議員退任に伴う評議員選任の同意(案)について
 - ③ 評議員選任・解任委員会の設置について
 - ④ 評議員選任・解任委員会の候補者について
 - ⑤ 育児・介護休業に関する規則の変更(案)及び就業規則の変更(案)について
- (4) 平成29年2月16日(木) 第4回
 - ① 土地の寄附について
 - ② 土地寄附に伴う定款変更について

報告事項 評議員選任委員会の決議報告 入札結果について 現役員・現評議員の任期について

- (5) 平成29年3月23日(木) 第5回
 - ① 平成28年度第二次補正予算(案)
 - ② 平成29年度事業計画(案)
 - ③ 平成29年度予算(案)
 - ④ 新定款の変更(案)について
 - ⑤ 定款細則(案)の制定について
 - ⑥ 役員報酬規程(案)の制定について
 - ⑦ 諸規程の変更(案)について
 - ⑧ 平成29年度職員人事について

報告事項 社会福祉充実残額の試算について 理事長専決事項について

3. 評議員会報告

平成28年度においては、評議員会を5回実施し、審議した案件は次のとおりであり、いずれも原案どおり可決並びに承認された。

- (1) 平成28年5月26日(木) 第1回
 - ① 平成27年度事業報告(案)について
 - ② 平成27年度決算報告(案)について
 - ③ ストレスチェック制度について

報告事項 改正社会福祉法について 熊本地震への義援金について 理事長専決事項について

- (2) 平成28年10月27日(木) 第2回
 - ① 平成28年度第一次補正予算(案)について
 - ② 整備事業について
 - ③ 社会福祉法人制度改革について
 - ④ 実地指導の報告について 報告事項 理事長専決事項について
- (3) 平成28年12月15日(木) 第3回
 - ① 定款変更(案)について
 - ② 役員退任に伴う理事の選任(案)について
 - ③ 評議員選任・解任委員会設置について
 - ④ 育児・介護休業に関する規則の変更(案)及び就業規則の変更(案)について
- (4) 平成29年2月16日(木) 第4回
 - ① 土地の寄附について
 - ② 土地寄附に伴う定款変更について

報告事項 評議員選任委員会の決議報告 入札結果について 現役員・現評議員の任期について

- (5) 平成29年3月23日(木) 第5回
 - ① 平成28年度第二次補正予算(案)
 - ② 平成29年度事業計画(案)
 - ③ 平成29年度予算(案)
 - ④ 新定款の変更(案)について
 - ⑤ 定款細則(案)の制定について
 - ⑥ 役員報酬規程(案)の制定について
 - ⑦ 諸規程の変更(案)について
 - ⑧ 平成29年度職員人事について

報告事項 社会福祉充実残額の試算について 理事長専決事項について

4. 登記事項

平成28年 5月27日	資産の総額登記
平成29年 2月16日	所有権移転(土地寄附による)

5. 主な承認事項

平成28年 5月26日	ストレスチェック制度の制定による産業医の変更について
平成28年10月27日	西側土地の整備事業について
平成28年12月15日	定款変更について
平成28年12月15日	役員退任に伴う理事の選任について
平成28年12月15日	評議員退任に伴う評議員選任の同意について
平成28年12月15日	評議員選任・解任委員会の設置について
平成28年12月15日	評議員選任・解任委員の候補者について
平成29年 2月16日	土地の寄附について
平成29年 2月16日	土地の寄附に伴う定款変更について
平成29年 3月23日	新定款の変更について
平成29年 3月23日	定款細則の制定について
平成29年 3月23日	役員報酬規程の制定について

6. 届出事項

平成28年12月12日	就業規則 変更届
平成28年12月12日	育児・介護休業に関する規則 変更届
平成29年 3月30日	就業規則 変更届

7. 指導監査の状況

(1) 障害福祉サービス事業者等の実地指導

対 象 富士清心園

日 時 平成28年7月29日(金)

実施機関 静岡県健康福祉部 福祉長寿局 福祉指導課

主幹 鈴木 立子氏 主査 天野 浄宏氏

監査結果 改善指導事項なし、助言事項なし

対 象 富士厚生園

日 時 平成28年8月22日(月)

実施機関 静岡県健康福祉部 福祉長寿局 福祉指導課

指導監兼班長 佐野 公則氏 主幹 鈴木 立子氏

監査結果 改善指導事項あり、助言事項なし、指導に基づき改善計画を提出

8. 監事監査の実施状況等

平成28年 4月18日(月)	監事監査研修会 (静岡市グランシップ)
平成28年 5月24日 (火)	会計監査(平成27年度決算監査)
平成28年 7月29日(金)	富士清心園実地指導立会い
平成28年 8月22日(月)	富士厚生園実地指導立会い
平成28年10月25日(火)	期中監査(業務監査・中間残高)
平成29年 2月10日(金)	評議員選任委員会出席

9. 苦情解決事項

苦情解決システムに則り、第三者委員会を年2回、苦情解決委員会を年4回実施、受付けた苦情はすべて解決した。

平成28年 7月28日 (木)	第1回苦情解決委員会
平成28年 9月29日 (木)	第2回苦情解決委員会・第1回第三者委員会
平成28年12月22日(木)	第3回苦情解決委員会
平成29年 3月16日 (木)	第4回苦情解決委員会・第2回第三者委員会

苦情受付状況富士厚生園(近隣住民1件)サニーヒル(保護者1件)

10. 職員の状況

	富士厚生園	富士清心園	富士明成園	サポートセンターあさひで	グループホーム サニーヒル	ふじあさひで	合 計
H29. 3. 31	常勤33名	常勤23名	常勤37名	常勤5名		(兼務)3名	常勤101名
現在	非常勤4名	非常勤1名	非常勤2名	(兼務非常勤1名	非常勤7名		非常勤14名
採用	1	1	4	1	2		9
退職	3	2	2	1	1		9
育児休業	1	1					2
有休取得率	5 1%	5 2 %	4 2 %	4 2 %	21%		46%

<第一種社会福祉事業>

障害者支援施設

(富士厚生園)

- 1. 適切な福祉サービスの実施
- (1) 利用者の権利擁護に向けての取組み

法人内の委員会(苦情解決委員会・リスクマネジメント委員会等)を活用し、利用者の声に耳を傾け、権利擁護における明確な課題を設定し取り組みを行う。

- (2) 利用者本位のサービスの実現
 - ・ 高齢化・重度化・医療対象者の増加に伴い、利用者の特性を把握し、各個人に適した支援・活動等 を模索する。
 - 通所利用者も含めた誕生会の開催、利用者の希望を反映した希望外出・旅行会を実施する。
 - ・ 絵画・陶芸作品の各作品展への出展や、スポーツ大会への参加をする。
 - ・ 救急搬送をした経験をもとに、月一回の救急搬送訓練を実施する。
 - 外部からの不法侵入者を想定し、緊急通報システムを導入し、綜合警備保障(株)と契約する。
- (3) 利用者の生活環境の向上
 - ・ 介護を必要とする利用者が増加したため、介護補助具等の検討を行い、介護する側、される側双方 の負担を軽減する方法を検討する。
 - ・ 活動室を有効活用できるように、備品・治具の見直し、整備に努める。
- (4) 支援の評価・支援マニュアルの見直しと確認
 - ・ 個々のサービスについての支援計画・評価を行う。
 - 利用者及び保護者への説明と同意を適切に行うため、年2回個別面談の機会を設けている。
- (5) 支援員のサービスの質の向上に向けた取組み
 - 外部研修への参加を実施し、支援部会議等での発表の場を設けた。
 - 内部研修として、介護福祉士を講師として招き、安全な介護を実施するために講習会を開催した。

2. 健康管理

- (1) 日常的な検温チェック等の継続と状況に変化があった場合の速やかな対応を心掛ける。高齢化に伴う 疾病、利用者同士のトラブルによる怪我等注意が必要である。
- (2) 感染症については、インフルエンザの予防接種を実施する。幸いに感染症の発症は見られなかった。

- (1) 常に危機意識を持ち、管理者や状況に応じて看護師への速やかな連絡、管理者不在時の対応、緊急時の119番対応等、状況に即した対応ができるよう、更なる意識付けが必要である。
- (2) 夜間緊急時の対応を速やかに行うため、当直1名・夜勤2名体制を継続する。
- (3) 車椅子利用者の増加に伴い、利用者の安全な入浴の実施、職員の腰痛などの労災防止を目的として器械浴槽を導入した。

- 4. 送迎サービス
- (1) 送迎加算の加算要件(door to door)に沿うよう、ルートの見直し、乗車利用者の見直しを行い、富士厚生園 2ルート、富士清心園 1ルートの 3ルートで送迎を行う。
- (2) 送迎サービスを行う職員に対して、安全に対する注意喚起、ドライバーの健康管理に注意を払う。
- 5. 共同生活援助事業
- (1) グループホーム「あわくらホーム」のバックアップ
 - ・ 利用者の高齢化に伴い日々の血圧測定等健康面で配慮した。また、ケガによる通院支援が増加しており、生活面・環境面での配慮が増加している。
 - ・ 健康管理及び栄養管理を考慮し、配食サービスを継続している。
- (2) 利用者への相談援助として、毎週小遣いを渡す際等状況確認と日中活動の事業所及び企業との連絡 調整を実施する。
 - → 生活環境の整備、定期的な買物支援等、利用者及び世話人との意見交換の機会を確保していく

(富士清心園)

1. 施設支援

富士清心園の入所利用者の定員が変更(50名→40名)となってから2年目となり、利用者の生活がより充実できるよう努めている。

- (1) 勤務体制 入所40名に対応した勤務体制へ変更(夜勤職員2名体制)
- (2) 日中活動の取組み
 - ・ 寮外活動グループ

寮内外の環境整備・園芸活動・花壇及び温室の保守・野菜の栽培・よもぎ活動・グランド歩行等を行っている。

野菜や花壇での花の栽培は、昨年より種類も利用者の参加する機会も増え、よもぎ活動については、静岡県畜産技術研究所の敷地にて6回収穫を行い、よもぎ入浴剤として朝霧高原の道の駅にて販売した。 ⇒ 種苗、利用者おやつを購入

寮内活動グループ

通所利用者を含めた個別活動を行っている。主に高齢者・作業への参加が困難な利用者を対象 に体力・健康維持を目的とし、個々の課題を提供しながら、寮内歩行や屋外 歩行を実施した。

- (3) 文化活動
 - ・ 茶 道 参加利用者の状況に合わせて楽しむ内容を重視 (年9回 講師: 芹沢千代子氏・塩谷順子氏・江波戸芳子氏)
 - ・ 陶 芸 三園合同の活動に4名参加(月1回 講師:小割祥嗣氏) 今年度は「動物」をテーマとし作品作りを行っている。完成した共同作品が愛護 ギャラリー展にて銀賞(県社会福祉協議会会長賞)を受賞した。
 - ・ 書 道 職員にて対応、実施月によりテーマを提示し、利用者の感性にて自由に表現した。 (年12回)
 - ・ 音 楽 「今月の歌」を利用者と一緒に決めて、練習し、クリスマス会や納会の時に練習の 成果を発表している。発表することを参加利用者も楽しみにしている。(年7回)
 - ・ 絵画・貼り絵 愛護ギャラリーや福祉作品展での発表を目指して取り組み、クレヨン画は額 に飾り、寮内に掲示した。

(4) 余暇活動

DVD観賞会

プロジェクターや2階談話室のテレビを活用して実施、利用者が興味のある映画やアニメを 上映した。(年20回)

カラオケ

歌うことが好きな利用者を対象に実施し外出をしなくても利用者が寮内で楽しめるものとして取り入れ、利用者の楽しみとなっている。(年15回)

2. 健康管理と安全管理

(1) 高齢者を中心に普段と違う状況に気づいた場合は、医師と連携し、諸検査の実施、早期対応により、原因追究と安全性の確保に努めている。

(2) 感染症対策

- ・ 冬の流行時期に対応するため、インフルエンザの予防接種を11月1日と8日に実施した。 → 利用者の発症はなかった。
- 肺炎球菌ワクチン接種を実施(利用者5名)
- ・ ノロウィルス対策として12月27日に嘔吐物や排泄物の処理方法の講習を行った。
- ・ 1年を通じてうがい・手洗い・消毒をしっかりしていく事にこころがけている。

3. サービスの質の向上

- (1) 支援員の専門知識や支援技術の向上を図るため、各種研修への参加を積極的に行った。
- (2) 内部研修として、「安全運転講習」「富士宮消防士による救命救急講習」「リスクマネジメント 講習」「富士宮警察署生活安全課による防犯講習」「介護福祉士会による介護技術向上支援講習」 を実施した。
- (3) 事業所内にて自己評価を行い、課題を確認し、処遇改善に努めた。

4. 施設整備

- (1) 施設の防犯機能を強化するために防犯カメラシステムとペンダント型携帯非常ボタンを導入した。
- (2) 給湯ボイラーの更新工事を実施し、安定したお湯の供給を確保した。
- (3) 2階ベランダ手すりの固定工事にて安全性の強化を図った。
- (4) 食堂テーブルを購入し、食堂の空間のイメージチェンジを行った。

5. 業務委託

4月よりシダックスフードサービス株式会社と食事サービスの業務委託契約を締結した

(富士明成園)

1. 施設支援

- (1) 勤務体制
 - ・ 入所施設 遅番職員2名、夜勤職員3名 利用者の救急対応(救急搬送)が多く、その対応に苦慮した。 ⇒ 夜間の支援体制を強化
 - ・ 生活介護 人員配置 (2.5対1) 利用者 2.5人に対して支援員を 1人配置するも、通院件数も年々増える傾向にあり、看護師の支援

等、昼間の職員配置にも影響が大きかった。

- (2) 日中活動
 - ・ 療育グループ 重複障害・強度行動障害の利用者への体力づくり、個別活動
 - 生き活きグループ 身体麻痺のある利用者へのリハビリ支援と高齢者中心に楽しめる体操
 - ・ 自活グループ 自立生活が困難な利用者にビーズ、パズルなどの軽作業
- (3) その他活動
 - 陶芸活動 11名参加 (毎月第三木曜日 講師:小割祥嗣氏)
 - ⇒ 土に触れる楽しさと作品を作る喜びを養成
 - · 音感療法 20~30名参加 (毎週水曜日 講師:梶田真弓氏)
 - ⇒ コミュニケーションが難しい利用者の音楽的感覚を養成

2. 健康管理

- (1) 看護師業務の支援
 - ・ 生活支援員が積極的に看護師業務の支援をすることで、利用者の健康管理に対する意識が向上した。 ⇒ 意識改革に繋がる
- (2) インフルエンザ対策
 - ・ インフルエンザ予防接種を例年通り実施したが、1月下旬に利用者2名が発症した。 拡大はなかったが、陽性と診断された利用者に対応する職員への配慮が、必要と産業医から助言が あった。 ⇒ 衛生委員会にて、職員同意のもとタミフルの予防投与について承認された
- 3. サービスの質の向上
- (1) 職員(処遇改善委員会)による自己評価を実施した。
 - ・ 改善点等に対するアンケート調査も併せて行った。
- (2) 内部研修の実施
 - ・ 介護福祉士会より講師の派遣を依頼し実務研修を実施 「ベッドから椅子に 椅子からベッドに」 移乗介護の方法について講義を受けた。
- (3) 外部研修への参加
 - 強度行動障害者への支援に対する研修会等へ参加した。
- 4. 共同生活援助事業への支援
- (1) 三園平ホームへのバックアップ
 - 毎月1回、ホームの環境整備のため、居室や建物周りの清掃を利用者と実施した。
- (2) 個別支援計画の作成とモニタリングの実施をした。
- (3) 利用者への相談援助 → 定期的にホームを訪問し、利用者への相談援助
- 5. 施設整備
- (1) 給湯ボイラーの更新
 - 指名競争入札により給湯ボイラーの更新を行った。
- (2) 可燃物と不燃物倉庫の設置
 - ・ 既存の倉庫が老朽化し、施設北側に新たに設置

<第二種社会福祉事業>

障害福祉サービス事業

(サポートセンターあさひで)

1. 就労移行支援 定員6名

(1)利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ 利用	145	151	148	155	146	148	153	110	99	106	75	92

・ 利用のべ人数

1,528 名

· 収入額 合計 17,057,598 円

- (2) 利用者の適性に合わせた個別支援計画を作成
 - 利用者の基本的な適性を図る為に事業所内で下請作業を行い出勤状況、適性や課題の把握等基 礎的な訓練を実施した上で、企業見学・職場実習を実施した。
 - 一般就労の実現
 - ① 株式会社 松屋フーズ 富士山工場・・・2名
 - ② 株式会社 ビッグ富士 富士宮店 ・・・1名
- (3) フォローアップの強化
 - ・ 仕事が終了した後や休日に日中一時支援の利用を可能にし、本人の状況把握や相談等を実施し
- 就労継続支援B型 定員14名 (今年度契約利用人数:15名)

(1) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
の べ 利用	286	291	290	289	273	281	295	282	298	296	268	311

利用のべ人数

3,460 名

· 収入額 合計 24,167,097 円

- (2) 安定した生産活動の機会を提供するため、施設外就労と下請作業の支援を実施
 - ① 施設外就労(富士博園・ことばアカデミー)
 - → 今後も企業内での仕事の開拓と法人からの委託作業(清掃・環境整備等)の受注を並行して 模索していく
 - ② 下請け作業

a 坪野谷紙業 b サヌキ印刷 c 富士大洋 d フジマクロ e サンパック

f ミツワ

g アイパックスイケタニ h 北昭 i 渡邊商会

- ・ 今期は、新たに2社(渡邊商会と北昭)と取引を開始した。
- ・ 法人からの受注(お茶のパック詰め)はあるが、下請け企業からの受注が減少している、今後 も厳しい状況が予想される。
 - → 新規開拓と共に、それに対応する利用者の作業スキルの向上に努めた

- (3) 平成28年度 平均工賃月額 7,635円
- 3. 関係機関との連携

ハローワーク・関係機関・企業等との連携に努め、特別支援学校や特別支援学級からの実習生を積極的に受入れ、卒業後の進路先としても受入れを行った。

4. 地域との関わり

地域の福祉資源として捉え、利用方法等について検討し、事業所についての説明等は、随時対応し、事業所を理解してもらうように努めた。

- 5. 防犯体制・防火体制の確立
 - 綜合警備保障(株)と契約して対応
- 6. 個々の利用者ニーズに対応できる支援
- (1) 文化活動 (絵画・創作等) を実施 愛護ギャラリー、富士宮市福祉作品展、富士旭出学園作品展等へ出展した。
- (2) 健康管理
 - 感染症予防対策マニュアルに則った、手洗い・うがいの習慣を励行した。
 - ・ 歯科検診(在宅要介護者歯科保健の支援プログラム) 年2回(8月・2月)富士宮市保健センターにて実施
 - ・ 希望者へのインフルエンザの予防接種を学園内で実施

(共同生活援助事業所 サニーヒル)

富士厚生園と富士明成園がバックアップ施設として支援

- 1. 利用者の状況
- (1) あわくらホーム 定員: 男性6名 現員: 男性5名・ 一般就労2名 福祉的就労2名 生活介護1名
- (2) 三園平ホーム 定員:女性6名 現員:女性5名・ 一般就労3名 福祉的就労1名 生活介護1名
- 2. 支援の状況
- (1) あわくらホーム
 - 世話人 4名で交代勤務勤務時間 6:30から9:00 15:30から19:00(1日の支援時間:計6時間)
 - 富士厚生園がバックアップ施設として利用者の相談援助にあたる
 - 個別支援計画の作成とモニタリングの実施
- (2) 三園平ホーム
 - 世話人 3名で交代勤務
 - ・ 勤務時間 6:00から9:00 16:00から19:00(1日の支援時間:計6時間)
 - ・ 富士明成園がバックアップ施設として利用者の相談援助にあたる
 - ・ 個別支援計画の作成とモニタリングの実施
- (3) 共通の巡回
 - 毎日、富士厚生園・富士明成園・富士清心園の生活支援員が交代で巡回

(4) 利用者の健康に配慮

・ 朝・夕の食材を業務委託し、栄養管理に配慮、夕食の量が少ない等の希望があり、業者と調整を図り、いただいている食費の範囲で1品追加して対応している

(5) 消防立入検査

- 実施日 あわくらホーム 平成29年1月30日 三園平ホーム 平成29年1月18日
- 指摘事項 なし
- 自動火災報知設備を設置 平成28年7月22日 立入検査

(6) その他

- ・ 避難訓練の実施、非常食の補充を各ホームにて行っている
- 緊急時に備え、バックアップ施設の連絡先等を各ホームに掲示
- ・ 災害時及び緊急時に備え、綜合警備保障(株)と契約し対応している

(障害者短期入所事業)

居宅においてその介護を行う者の疾病、その他の理由により短期間入所を必要とする障害者に対し入浴、排泄、食事等の介護や日常生活上の支援を実施した。

1. 富士厚生園 定員5名

① 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ利用	68	48	32	30	48	72	58	38	46	40	42	54

② 利用のべ人数 合

合計 576名

③ 収入額 市町 合計 3,691,182 円 利用者 合計 414,918 円

2. 富士清心園 定員3名

① 利用状況

	1 47 14 0 40	_										
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11 月	12月	1月	2月	3月
のべ利用	7	7	8	10	9	2	9	4	4	2	14	25

② 利用のべ人数

合計 101名

③ 収入額

市町 合計 618,370円

利用者 合計 73,998 円

3. 富士明成園 定員6名

① 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ 利用	2	2	2	2	3	4	2	2	0	0	4	0

② 利用のべ人数

合計 28名

③ 収入額

市町 合計

241,264 円

利用者 合計 23,734 円

指定計画相談支援事業

(指定特定相談事業所 ふじあさひで)

1. サービス利用支援

- (1) 障害福祉サービスの申請に係る障害者の心身の状況、環境、サービス利用に関する意向その他の事情を勘案し、利用する障害福祉サービスの種類及び内容を記載した「サービス等利用計画(案)」を作成した。
 - → 支給決定後に、支給決定に係るサービスの種類及び内容、担当者等を記載した「サービス等利用計画」を作成

(2) 計画作成実績

提供年月	支給市町村及び件数	計
平成28年 4月	富士宮市 1件	1
5月	富士市 1件	1
7月	富士宮市 57件 牧之原市 1件 小山町 1件	5 9
9月	東京都杉並区 1件 三島市 1件 焼津市 1件	3
10月	富士宮市 1件 東京都港区 1件	2
11月	静岡市 7件	7
1 2月	富士市 15件 沼津市 8件 東京都板橋区 2件 神奈川県鎌倉市 2件 神奈川県寒川町 1件 神奈川県小田原市 1件	2 9
平成29年 2月	東京都世田谷区 1件 神奈川県横浜市青葉区1件	2
3月	富士宮市 1件 伊豆市 2件	3

提供件数合計 107件

2. 継続サービス利用支援

(1) 支給決定の有効期間内において、当該者に係るサービス等利用計画が適当であるかどうか、指定された期間ごとに、「サービス等利用計画」の評価(モニタリング)を行った。

(2) モニタリング実績

提供年月	支給市町村及び件数	計
平成28年 4月	東京都練馬区 1件 神奈川県葉山町 1件	2
6月	富士宮市 9件	9
9月	東京都中野区 1件	1
10月	静岡市 2件	2
11月	富士宮市 1件 富士市 1件 東京都品川区 1件 神奈川県小田原市 1件	4
平成29年 2月	宮崎県都城市 1件	1
3月	東京都渋谷区 1件	1

提供件数合計 20件

<公 益 事 業>

地域生活支援事業

(日中一時支援事業)

日中における活動の場を確保し障害児(者)の家族の就労支援並びに一時的な休息を目的として支援を実施 した。

1. 富士厚生園

定員3名

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ利用	60	51	74	65	65	68	63	58	71	66	59	78

② 利用のべ人数 合計 778名

③ 収入額 市町 合計 2,626,200円

利用者 合計 16,740 円

2. 富士清心園

定員3名

利用状況

) 1 %	4 V 10 C											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ利用	53	53	53	59	49	47	54	60	55	51	46	56

② 利用のべ人数 合計

636名

③ 収入額 市町 合計 2,459,340円

利用者 合計 165,060 円

3. 富士明成園

定員6名

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ利用	11	11	8	10	9	8	8	11	11	5	6	5

② 利用のべ人数

合計 103 名

③ 収入額 市町 合計 417,600円

利用者 合計 57,780円

4. サポートセンターあさひで 定員5名

① 利用状況

	· · · · · · ·											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ利用	101	88	103	98	90	89	85	85	101	99	104	121

② 利用のべ人数

合計 1,164名

③ 収入額 市町 合計 1,984,800 円

利用者 合計 17,630円

資料① 平成28年度 事業報告(主な収入支出)

〈 本部 〉 (単位:円)

		(+1-1-1)
<u>.i.</u>	経常経費寄附金収入	972,822
収入	雑収入(祝儀他)	1,774,582
	拠点区分間繰入金収入(富士厚生園·富士清心園·富士明成園)	4,600,000
()	人件費支出	5,134,000
支 出	涉外費支出(慶弔費他)	475,455

〈 富士厚生園 〉

	障害福祉サービス等事業	収入(施設・居宅「食費・光熱水費	他」)	251,049,594
	自立支援給付費収入・	· 甫足給付費収入他	247,468,394	
	補助金事業収入(東京社	『サーヒ、ス推進費他)	938,260	
	受託事業収入(日中一時	寺事業)	2,642,940	
収入	施設整備等補助金収入			23,843,000
	施設整備等補助金収入	(富士宮市)	21,051,000	
	設備資金借入金元金償	還補助金収入(県社協)	2,792,000	
	積立資産取崩収入			2,832,000
	借入返済積立資産取削	収入	2,792,000	
	人件費支出(職員36名 人		181,299,148	
	事業費支出			26,744,434
	給食費支出		10,676,553	
	水道光熱費支出		8,612,696	
	消耗器具備品支出		2,751,739	
	車輛費支出		1,567,333	
	事務費支出			10,098,257
	福利厚生支出		1,164,989	
$\widehat{}$	修繕費支出		1,237,638	
支出	保険料支出		1,057,398	
	保守料支出		1,675,617	
	設備資金借入金元金償還	愛支出(福祉医療機構)		5,584,000
	構築物取得支出			1,289,092
	(有)小林造園	(桜の植樹と芝の貼付工事)	1,289,092	
	器具及び備品取得支出			4,109,427
	(有)メイプル	(特殊浴槽「座位入浴」)	3,380,400	
	積立資産支出			21,547,800
	借入返済積立資産支出		21,051,000	
	拠点区分間繰入金支出(本部)		1,800,000

〈 富士清心園 〉

	障害福祉サービス等事業に	収入(施設·居宅「食費·光熱水費(他」)	195,834,688
	自立支援給付費収入·补		192,892,388	
	補助金事業収入(東京都	3サービス推進費他)	317,900	
収	受託事業収入(日中一時	F事業)	2,624,400	
入	施設整備等補助金収入			1,375,000
	設備資金借入金元金償	還補助金収入(県社協)	1,375,000	
	積立資産取崩収入			1,923,400
	借入返済積立資産取崩	収入	1,875,000	
	人件費支出(職員24名 人	件費率 63%)		123,663,527
	事業費支出			23,994,566
	給食費支出		10,865,704	
	水道光熱費支出		5,751,875	
	燃料費支出		2,224,327	
	消耗器具備品支出		1,947,149	
	㈱スワベ商会	(食堂テーブル代)	576,720	
	事務費支出			24,846,399
	修繕費支出		2,958,323	
<u></u>	合資会社一光	(ブロワ―交換「浄化槽」)	538,920	
支出	業務委託費支出		16,036,771	
$\overline{}$	シダックスフードサービス傑	(管理費「給食」)	15,552,000	
	保守料支出		1,343,710	
	設備資金借入金元金償還	支出(福祉医療機構)		3,250,000
	建物取得支出			2,715,076
	㈱冷空サービス	(給湯ボイラー更新工事)	2,520,676	
	構築物取得支出			1,137,435
	(有)小林造園	(桜の植樹と芝の貼付工事)	1,137,435	
	器具及び備品取得支出			1,425,600
	総合警備保障㈱	(防犯カメラシステム設置代)	1,425,600	
	拠点区分間繰入金支出(本	二		1,000,000

〈 富士明成園 〉

	障害福祉サービス等事業収入(施設・居宅「食費・光熱	水費他」)	245,249,825
	自立支援給付費収入·補足給付費収入他	244,670,745	
<u></u>	受託事業収入(日中一時事業)	475,380	
収入	施設整備等補助金収入		1,740,000
	設備資金借入金元金償還補助金収入(県社協)	1,740,000	
	積立資産取崩収入		2,633,000
	借入返済積立資産取崩収入	2,580,000	

	人件費支出(職員39名 人	件費率 74%)		182,481,018
	事業費支出			28,652,575
	給食費支出		11,858,729	
	介護用品費支出		1,051,726	
	保健衛生費支出		1,127,986	
	水道光熱費支出		8,129,890	
	燃料費支出		1,954,142	
	消耗器具備品支出		2,449,318	
	事務費支出			10,678,541
	福利厚生支出		1,173,974	
支出	修繕費支出		3,098,139	
<u>ш</u>	保守料支出		1,191,959	
	設備資金借入金元金償還	3,480,000		
	建物取得支出			4,645,080
	オブリック(株)	(給湯ボイラー更新工事)	3,046,680	
	㈱大石組	(ゴミ収集庫設置工事代)	1,404,000	
	構築物取得支出			1,834,872
	有小林造園	(桜の植樹と芝の貼付工事)	1,364,921	
	(有)篠原電気	(LED外灯「駐車場」設備工事代)	469,951	
	拠点区分間繰入金支出(2	本部)		1,800,000

〈 サポートセンター あさひで 〉

	就労支援事業収入		3,449,979
	障害福祉サービス等事業収入(施設・居宅「食費・光熱水	(費他」)	43,231,585
収	自立支援給付費収入•特定費用収入	41,224,695	
入	受託事業収入(日中一時事業)	1,984,800	
	施設整備等補助金収入		1,855,000
	設備資金借入金元金償還補助金収入(県社協)	1,855,000	
	人件費支出(職員6名 人件費率 67%)		28,753,149
	事業費支出		800,219
	水道光熱費支出	155,485	
支	事務費支出		2,106,969
出	保険料支出	393,907	
	就労支援事業支出(労務費・経費他)		3,449,979
	支払利息支出		734,580
	設備資金借入金元金償還支出(福祉医療機構)		3,710,000

〈 グループホーム サニーヒル 〉

<u></u>	障害福祉サービス等事	「業収入(居宅「食費・光熱水費他」)		14,803,376
収入	自立支援給付費収入	入·補足給付費収入他	14,803,376	
	人件費支出(職員7名	人件費率 40%)		5,930,863
	事業費支出			3,637,533
	給食費支出		1,965,219	
支	水道光熱費支出		1,013,157	
出	事務費支出			679,741
	租税公課支出		182,464	
	建物取得支出			257,040
	オブリック(株)	(火災報知器取付工事)あわくら・三園平	257,040	

〈 相談支援 ふじあさひで 〉

(収入	障害福祉サービス等事業収入(サービス利用計画作成費)	2,023,857
	自立支援給付費収入 2,023,857	7
$\widehat{}$	人件費支出	2,000,000
支 出		
<u>Ш</u>		

◆経費按分した法人事業

	1,010,470	(職員業務災害等)
AIU保険会社	1,373,150	(火災保険「建物·設備·什器」)
	868,340	(施設賠償責任)
独立行政法人福祉医療機構	4,514,700	(施設職員等退職手当共済掛金)
静岡県社会福祉協議会	1,366,200	(社会福祉事業共済会負担金)
(福)福利厚生センター	990,000	(ソウェルクラブ年会費)
共立蒲原総合病院	1,282,797	(生活習慣病検診代)
山本被服(㈱)他	783,092	(職員制服代「ポロシャツ他」)
㈱アイ・ワークエンジニアリング	2,232,360	(和顔莊修繕工事代)
(有)小林造園	3,791,448	(桜の植樹と芝の貼付工事)
日本赤十字社	1,000,000	(熊本地震災害義援金)

資料② 平成28年度 保守管理•業務委託一覧

業者名	契 約 内 容	頻度
綜合警備保障㈱	施設内機械警備	毎日
シダックスフードサービス(株)	食事サービス業務	毎日
古艺~1.02 万伊	エレベータ定期点検	1回/年
東芝エレベータ(株)	遠隔監視メンテナンス	随時
合資会社 一光	合併浄化槽保守点検 (施設)	2~4回/月
百貫云仙 一兀 	合併浄化槽保守点検 (和顔荘・作業所)	4回/年
(株)日立システムズ	パソコンソフト等保守及びバージョンアップ (財務会計・請求・給食業務)	随時
静岡電話工業㈱	電話交換設備保守•点検	4回/年
㈱トモエ商会	非常用自家発電機保守点検	2回/年
一般財団法人 関東電気保安協会	電気設備保守・点検	隔月•随時
オブリック(株)	消防設備点檢•行政報告	2回/年
	防虫防鼠駆除	毎月
㈱フジ環境サービス	全館消毒	2回/年
	しろあり駆除	7回/年
一般財団法人 静岡県生活科学検査センター (富士宮市水道協議会)	専用水道水質検査	随時
一般財団法人 静岡県生活科学検査センター	净化槽法第11条検査	1回/年
静岡コンピューター(株)	利用代金回収業務	毎月
サポートセンターあさひで	施設内清掃	随時
(有)石川メンテナンス	貯水槽清掃	1回/年
シンセア環境サービス㈱	給食室エアコン清掃	1回/年
(株)アイ・ワークエンジニアリング	特殊建築物等定期調查•行政報告	1回/年
㈱富士検査センター	ボイラーばい煙測定定期検査・行政報告	2回/年

資料③-1 平成28年度 研修・会議等参加実績(外部研修)

年月日	研 修 名	主 宰 者	研修先	参加職種	参加人数
4月8日	水質検査に関する講習会	富士宮水道協議会	富士宮市	事務員	2名
4月16日	旭出グループ新任職員研修会	旭出学園連絡協議会	東京都 練馬区	全職種	12名
4月18日	社会福祉法人 監事監査研修会	社会福祉法人静岡県社会福祉 協議会	静岡市	監事 管理者他	7名
5月18日	平成28年度静岡県給食協会富士宮支部総 会及び食品衛生講習会	静岡県給食協会富士宮支部	富士宮市	栄養士	1名
5月23日	平成28年度施設長主任者等合同会議	静岡県知的障害者福祉協会	静岡市	生活支援員	4名
6月13日	社会福祉法人 簿記入門講座	社会福祉法人静岡県社会福祉 協議会	静岡市	事務員他	2名
6月20.21日	社会福祉法人·施設事務職員経理基礎講座	社会福祉法人静岡県社会福祉 協議会	静岡市	事務員他	3名
6月23日	平成28年度社会福祉施設人事·労務管理研修会	社会福祉法人静岡県社会福祉 協議会	静岡市	管理者他	4名
7月1日	第51回静岡県知的障害者福祉協会大会	静岡県知的障害者福祉協会	静岡市	全職種	8名
7月12日 8月10日	安全運転管理者等に対する法定講習会	富士宮地区安全運転管理協会	富士宮市	管理者	2名
7月19.25日	社会福祉法人•施設事務職員経理応用講座	社会福祉法人静岡県社会福祉 協議会	静岡市	事務員	6名
7月~10月 (3日間)	平成28年度職員研究所講座 絵画療法講座	静岡県知的障害者福祉協会	袋井市	生活支援員	1名
8月15~30日 (5日間)	平成28年度障害者虐待防止•権利擁護研修	静岡県健康福祉部障害者政策 課	静岡市	生活支援員	3名
8月22日	社会福祉法人制度改革対応セミナー【前期】	静岡県社会福祉法人経営者協 議会	静岡市	管理者他	3名
8月30日	平成28年度福祉サービス苦情解決研修会	社会福祉法人静岡県社会福祉 協議会	沼津市	生活支援員	3名
9月7.8.9日	第54回全国知的障害福祉関係職員研究大 会 北海道大会	公益財団法人日本知的障害者 福祉協会	北海道 札幌市	生活支援員	4名
9月14日	富士宮市障害福祉サービス事業者連絡協議 会 事業所見学会・情報交換会	富士宮市社会福祉協議会	富士宮市 富士市	管理者他	3名
9月16日	年金委員セミナー	富士年金事務所	富士市	事務員	1名
10月17日	社会福祉法人 予算管理講座	社会福祉法人静岡県社会福祉 協議会	静岡市	管理者 事務員他	6名
10月18日	社会福祉法人制度改革のガイドライン解説	株式会社ジェーアイシー	愛知県 名古屋市	管理者 事務員	4名
10月19日	苦情対応研修会	富士宮市地域自立支援協議会	富士宮市	管理者	4名
10月20.21日	平成28年度生産活動·就労支援部会 研究 集会	静岡県知的障害者福祉協会	藤枝市	サービス管理 責任者	1名
10月31日	社会福祉施設(児童・障碍者関係施設)等に おける感染症予防講座	静岡県富士保健所	富士市	生活支援員	4名
11月1日	総合防災訓練の視察	静岡県富士健康福祉センター	富士市	生活支援員	3名

			1	1	
11月8日	栄養部会研究集会	静岡県知的障害者福祉協会	静岡市	栄養士	1名
11月10日	平成28年度自由調理研修会	静岡県給食協会 富士宮支部	富士宮市	栄養士	1名
11月15日	虐待防止·権利擁護研修会	静岡県知的障害者福祉協会	静岡市	生活支援員	3名
11月16日	平成28年度社会福祉施設等職員防災研修 会	富士宮市保健福祉部福祉企画課	静岡市	管理者	3名
11月25日	厚生労働省委託事業 腰痛予防対策講習会	中央労働災害防止協会	静岡市	生活支援員	1名
11月28日	職場のメンタルヘルス基礎研修会	中央労働災害防止協会	東京都 港区	事務員 生活支援員	3名
11月28日	社会福祉法人制度改革対応セミナー【後期】	静岡県社会福祉法人経営者協 議会	静岡市	管理者他	3名
12月12日	平成28年度高次脳機能障害者支援従事者 基礎研修会	静岡県富士健康福祉センター	富士市	生活支援員	1名
12月15日	障害者就労支援者研修会	富士宮市地域自立支援協議会	富士宮市	生活支援員	1名
12月16日	社会福祉法人財務管理(損益分岐点分析) 講座	社会福祉法人静岡県社会福祉 協議会	静岡市	事務員	3名
12月13.14日	平成28年度強度行動障害支援者養成研修 基礎	静岡県健康福祉部障害者支援 局	三島市	生活支援員	3名
1月26日	平成28年度施設長等研修会	静岡県知的障害者福祉協会	浜松市	管理者	1名
1月26日	平成28年度助成金制度事業主説明会	静岡労働局・ハローワーク	沼津市	事務員	3名
1月27日	平成28年度障害児・者福祉サービス事業者 説明会	静岡県健康福祉部福祉長寿局	静岡市	サービス管理 責任者	10名
2月1.2日	平成28年度強度行動障害支援者養成研修 実践	静岡県健康福祉部障害者支援 局	三島市	生活支援員	3名
2月3.4日	第22回旭出グループ中堅研修会	旭出中堅研修委員会	東京都 練馬区	管理者 生活支援員	4名
2月8日	ヒヤリ・ハット活用セミナー	中央労働災害防止協会	東京都 練馬区	生活支援員	1名
2月9日	障害者雇用説明会	独立行政法人高齢·障害·求職 者雇用支援機構 静岡支部	富士市	事務員	2名
2月15日	社会福祉法人決算実務講座	社会福祉法人静岡県社会福祉 協議会	静岡市	事務員	5名
2月15日	不審者への対応と職員の心構えについて	富士宮警察署	富士宮市	生活支援員	6名
2月22日	平成28年度視察見学研修会	静岡県給食協会富士宮支部	東京都	栄養士	1名
2月23日	平成28年度社会福祉法人会計実務者決算 講座	社会福祉法人全国社会福祉協 議会	東京都 中央区	事務員	3名
3月2日	平成28年度社会福祉施設運営管理研修会	社会福祉法人静岡県社会福祉 協議会	静岡市	事務員	3名

資料③-2 平成28年度 研修・会議等参加実績(内部研修)

年月日	研 修 名	主 宰 者	参加職種	参加人数
4月5日	平成28年度新任職員研修	富士旭出学園	全職種	10名
6月30日 7月5.7日	安全運転講習	法人内 安全運転管理者	全職種	全職員対象
7月14日	消防署出前講座 AED講習	富士宮市消防本部	全職種	全職員対象
7月20日	リスクマネジメント研修	損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント(株) 医療リスクマネシ、メント事業部上席コンサルタント	全職種	全職員対象
8月3日	不審者への対応研修	富士宮警察署 生活安全課	全職種	全職員対象
1月11日	介護技術出前講座	静岡県介護福祉士会	生活支援員	45名